

～シアトル・ポートランド・ロサンゼルス～

アメリカ西海岸 商業・新産業視察



視察企画書

実施期間:2018年6月5日(火)～6月11日(月)

主催:福井商工会議所

視察企画にあたって

視察目的

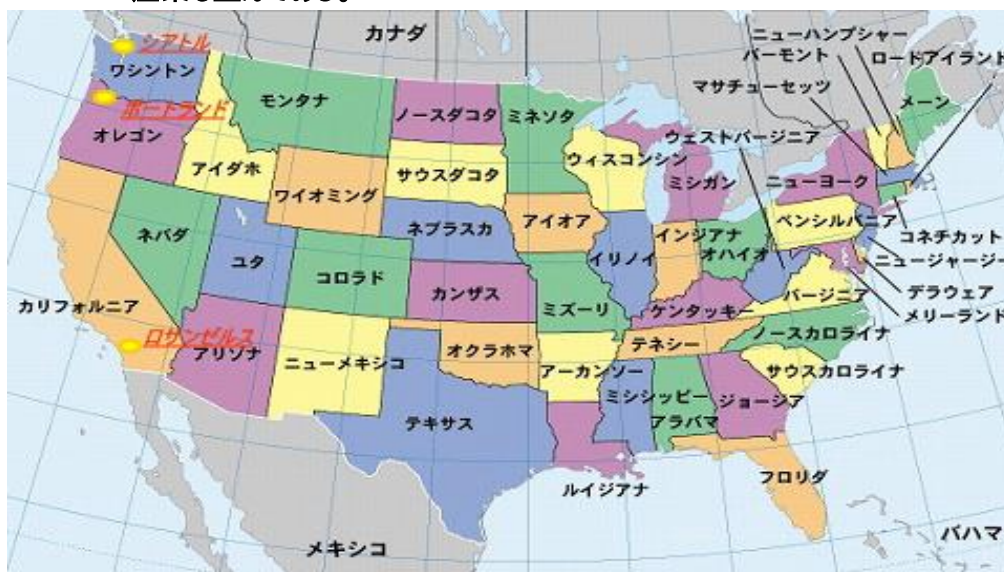
デジタルシフトと業態の多様化が進む米国の商業・サービス業。特に平均所得が他地域と比較して高く、米国内で最も豊かな地域である西海岸北部(ノースウェスト)を代表するポートランド、シアトルの2都市および西海岸最大の都市であるロサンゼルスを訪れ、最新の商業・サービス業事情、まちづくり、IoT、生活価値向上などの観点で視察を行う。

訪問地域の概要

シアトル: 直行便で9時間と日本から最も時間的距離に近い米国の都市。ワシントン州最大の都市であるシアトルは1880年代半ばには日本人移民が移住してきた背景から現在でも日系人が多い。またシアトルは世界の航空・宇宙産業の中核をなすボーイングをはじめ、マイクロソフト、アマゾン、スターバックス、シアトルズベストコーヒーなど、世界に名を知られる大企業の誕生の地である。シアトルを中心とする地域はIT関連産業の成長が著しく、シリコンバレーに対応してポートランドと共にシリコンフォレストと名乗っている。人口70万人。

ポートランド: 人口約63万人を擁する米国北西部第二の都市で、オレゴン州の中心都市。各種調査機関のアンケート結果で、常に”最も住んでみたい都市”の上位にランキングされ、全米から毎週500人がポートランドに転居してくるほど。かつては、豊かな自然を背景に木材や小麦、毛皮などが主な輸出産業だったが、現在はハイテク産業などの進出がめざましく、特に従業員1万5千人を抱えるインテルの半導体工場や、ナイキ、アディダス、コロンビアなどスポーツアパレルメーカーの米国本社などもここに置かれている。

ロサンゼルス: 全米でニューヨークに次ぐ370万人の人口を誇る西海岸最大の都市。代表的な産業は第一に石油化学工業、次いで航空産業や宇宙産業、半導体などの最先端工業。そして三番目にはハリウッドに代表される映画などのエンターテインメント産業や観光産業があげられる。当然、人口規模と各種産業の発達によって商業集積が進み、サービス産業も盛んである。



視察日程(予定)

2018年6月5日(火)～6月11日(月)【5泊7日】

	月日(曜)	発着地/滞在地	発着時間	交通機関	主なスケジュール、訪問予定	食事
1	6月5日(火)	成田空港集合 成田空港(NRT)発	14:00 16:20	DL68	成田空港へ各自集合、結団式、出国手続き 空路、ポートランドへ(直行便/所要9h13m)	機 機
		ポートランド(PDX)着	09:33 終日 夕刻	専用バス	ポートランド(PDX)到着後、専用バスで移動。 終日ポートランド市内視察 業務視察① バスにてシアトルへ移動(所要3h) 着後ホテルへ (シアトル泊)	昼 ○ 夕 ○
2	6月6日(水)	シアトル滞 在	終 日	専用バス	業務視察② シアトル市内視察 (シアトル泊)	朝 ○ 昼 ○ 夕 ×
3	6月7日(木)	シアトル滞 在	終 日	専用バス	業務視察③ 業務視察④ (シアトル泊)	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
4	6月8日(金)	シアトル(SEA)発 ロサンゼルス(LAX)着	午前中 09:45 12:35	専用バス DL128 専用バス	空路シアトルからロサンゼルスへ移動(所要2h50m) ロサンゼルス市内視察 (ロサンゼルス泊)	朝 ○ 昼 × 夕 ×
5	6月9日(土)	ロサンゼルス滞 在	午 前 午 後	専用バス	業務視察⑤ 業務視察⑥ (ロサンゼルス泊)	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
6	6月10日(日)	ホ テ ル 発 ロサンゼルス(LAX)発	早朝 11:02	専用バス DL7	専用バスでロサンゼルス国際空港(LAX)へ。 出国手続後空路、羽田空港へ(所要11h33m) (機中泊)	朝 ○ 夕 機
7	6月11日(月)	羽田空港(HND)着	14:35		羽田空港到着。入国手続き終了後、解散	朝 機

※この日程表は予定であり、交通機関の都合により出発時刻の変更が生ずる場合があります。

※利用予定航空会社・・・DL:デルタ航空

※出発便は成田空港発、帰国便は羽田空港着ですのでご注意ください。

※利用予定ホテル・・・・Residence Inn Seattle Downtown/Convention Center (シアトル)

・・・・MIYAKO HYBRID HOTEL (ロサンゼルス)

主な視察候補先

※視察候補先の中から厳選して訪問する予定です

Seattle シアトル（ワシントン州）



- ・無人店舗「アマゾン・ゴー」やリアル書店「アマゾン・ブックス」など AMAZON 関連の商業施設
- ・公共交通機関（モノレールとストリートカー）が乗り入れるダウンタウンのショッピングセンター「ウェスト・レイク・センター」
- ・市内の高級ショッピングモール「パシフィックプレイス」、郊外にある「ベルビュー・スクウェア」などの複合商業施設
- ・スターバックスコーヒー1号店と新店舗「Reserve Roastery and Tasting Room」 など

Portland ポートランド（オレゴン州）



- ・ユニークなまちづくり・都市開発政策、環境配慮型まちづくり・・・ポートランド市開発局など
- ・公共交通機関乗車体験・・・LRT、ストリートカーなど
- ・ローカルファースト（地元第一主義）を掲げる特徴ある専門店・・・オーガニック食材を中心とした高級スーパーマーケット「Zupan's」、「Whole Foods Market」など
- ・リノベーションによる建物再生事例・・・廃校を活用したホテル・レストラン「ケネディ・スクール」「エース・ホテル」など

Los Angeles ロサンゼルス（カリフォルニア州）



- ・ビバリーヒルズ周辺の商業施設・・・高級ブランド集積エリア「ロデオドライブ」、巨大ショッピングモール「ビバリーセンター」「ロバートソンプレイアード」など
- ・既存大型ショッピングモールの顧客獲得戦略・・・「サウスコーストプラザ」「サンタモニカプレイス」 など
- ・ウォルマートの IoT 活用戦略・・・電子決済「ウォルマート・ペイ」の体験、自動在庫管理ロボットの運用 など
- ・特徴あるスーパーマーケット・・・プライベート・ブランド(PB)の食料品を中心に扱う「トレーダー・ジョーズ」など

視察参加費

1名 70万円 程度（基本参加費用）

※金額は、H30年3月末時点の概算見積金額です。詳細参加費用決が定次第参加希望者にご連絡させていただきます。

※航空機はエコノミークラス、ホテルは1人1部屋使用が基本です

※福井から成田空港、羽田空港から福井までの交通費および前泊費用は上記に含みません

《基本参加費用に含まれるもの》

- 【1】交通機関: 旅程表記載の航空(エコノミークラス)、貸切バス、列車等運送機関の運賃・料金。
- 【2】宿泊料金: 旅行日程に明示した都市における宿泊料金及び税・サービス料金。
(1部屋にお1人様宿泊を基本とします)
- 【3】食事料金: 旅程表記載の食事料金。
- 【4】諸費用: 有料道路、駐車料、団体行動中のチップ等旅行に必要な諸費用。
- 【5】添乗費用: 旅行会社添乗員1名の費用
- 【6】通訳費用: 業務視察時の専門コーディネーター・通訳代
- 【7】その他: 視察企画費用および視察手配にかかる諸費用

《基本参加費用に含まれないもの》

- 【1】福井から成田空港及び羽田空港から福井までの交通費および前泊費用
- 【2】旅行傷害保険
- 【3】渡航手続き費用
- 【4】燃油サーチャージ
- 【5】現地空港税
- 【6】日本国内空港施設使用料・保安サービス料
- 【7】ESTA申請代行手数料・登録料実費
- 【8】超過手荷物料金
- 【9】個人的性格の諸費用(電話代・クリーニング代、ホテルチップ、お土産品およびそれにかかる関税、医療費など)
- 【10】航空機ビジネスクラスを希望される場合の追加料金:(**35万円程度を予定**)
- 【11】希望者のみが参加する別途料金によるオプションツアー等の経費

《取消料》

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降の取消については、旅行業者の定めた取消料が発生しますのでご注意ください。

《旅行取扱会社》

(株)JTB中部 福井支店

申込み・問合せ先

〒918-8580 福井市西木田 2-8-1
福井商工会議所 産業・地域振興課

電話:0776-33-8252 FAX:0776-36-8588

返送先:FAX:0776-36-8588 福井商工会議所 産業・地域振興課

福井商工会議所「アメリカ西海岸 商業・新産業視察」
参加ご意向連絡票

※ 本視察についてご参加を検討または、さらに詳細な情報を希望される方は下記連絡票にて、4月13日(金)までにFAXでご連絡下さい。(直接下記担当にお電話いただいても結構です)

企 業 名	
ご 担 当 者	部署・役職 お名前
電 話	() —
ご連絡内容	①参加を検討したい ②さらに詳しい情報がほしい ※いずれかに○を付けてください
通 信 欄	

ご連絡先: 〒918-8580 福井市西木田 2-8-1 福井商工会議所 産業・地域振興課
TEL 0776-33-8285 / FAX 0776-36-8588